

土のうを寄贈いただきました

7/17日に、二宮建設協力会から災害対策として土のう600袋を寄贈いただきました。

集中豪雨や台風の影響による浸水被害防止などの対策に活用させていただきます。

また、地域貢献活動の一環として、百合が丘峠公園の草刈りを行っていただきました。



気化式冷風機を寄贈いただきました

6/27日に、大磯町在住の吉川 稔様より町立小中学校の暑さ対策として、気化式冷風機16台の寄贈をいただきました。

体育館での授業や部活動などを中心に、子どもたちの活動に合わせて活用させていただきます。



搾乳マークを表示しています

ID検索 2950

町では、授乳室で搾乳ができることを示すシンボルマークを町民センターなどの施設に掲示しています。出産した女性の中には、赤ちゃんが入院しているなど、さまざまな理由から自分で母乳を搾る「搾乳」が必要な場合があります。必要な方が安心して「搾乳」ができるよう、社会全体で「搾乳」に対する理解を深めていきましょう。

問 子育て・健康課育成相談班(☎71-7100)

さくにゅう
搾乳できます



第34回ガラスのうさぎ像平和と友情のつどいを開催しました

二宮中学校・二宮高等学校の生徒による碑文朗読や、二宮町遺族会による戦争に関するお話(戦争体験談・紙芝居)のほか、今年は戦後80周年、町制施行90周年の年でもあり、「ガラスのうさぎ」著者の高木 敏子先生からいただいたメッセージ文の朗読も行いました。

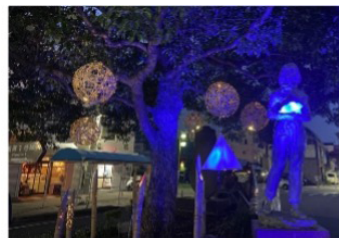
また、開催に合わせ、町内外から約6万羽の千羽鶴が集まりました。



「手話言語の国際デー」に合わせブルーのライトアップを実施します

毎年9/23は国連が定めた手話言語の国際デーです。世界中の「きこえない・きこえにくい人」と「きこえる人」がひとつになるため、世界ろう連盟のロゴ色であるブルーでライトアップする活動が推進されています。

二宮町は「ガラスのうさぎ像」をブルーにライトアップします。



と き	9/23(火祝)～1週間程度
ところ	ガラスのうさぎ像

東京2025デフリンピックについて

東京2025デフリンピックが日本で初めて開催されます。

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのことで、デフ(Deaf)とは英語で「耳が聞こえない」という意味です。オリンピックと同じように4年に1回開催される「きこえない・きこえにくい」選手の国際スポーツ大会です。

と き	11/15(土)～26(日)(12日間)
参加国	70～80か国
選手数	約6,000人
競技数	21競技
競技会場	東京都・静岡県・福島県

問 福祉保険課福祉・障がい者支援班(☎75-9289) ID検索 2778